

令和 6 年度

七戸町各会計決算審査意見書

令和6年度七戸町各会計決算審査意見書

七戸町監査委員 吉 川 正 純

七戸町監査委員 澤 田 公 勇

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された令和6年度七戸町歳入歳出決算及び基金運用状況並びに七戸町水道事業、七戸町下水道事業決算の諸表を審査した結果は、次のとおりである。

1. 審査の対象

- (1) 令和6年度七戸町一般会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (2) 令和6年度七戸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (3) 令和6年度七戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (4) 令和6年度七戸町介護保険特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (5) 令和6年度七戸町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (6) 令和6年度七戸町七戸霊園事業特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書及び証書類
- (7) 令和6年度七戸町水道事業会計決算、同財務諸表及び証書類
- (8) 令和6年度七戸町下水道事業会計決算、同財務諸表及び証書類
- (9) 各会計実質収支に関する調書
- (10) 財産に関する調書

2. 審査の期間

令和7年7月16日・17日・18日・22日・23日・24日・25日の7日間

3. 審査の方法

決算審査にあたっては町長から提出された一般会計、特別会計の歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び水道事業会計、下水道事業会計の決算、同財務諸表、その他関係帳簿、証書類等によって総括的審査を実施し、計数の正確性、予算執行の適否、実績等の確認を行い、関係責任者から説明を聴取して審査したものである。

4. 審査の結果

審査に付された各決算は関係書類と照合した結果、計数において誤りがなく、各決算の内容及び予算の執行については、議決予算によって執行されており、法令規則に基づいて適切に処理されているものと認めた。

一般会計及び特別会計の予算執行に関する総括的意見として、財政運営は適正に運営されていると認識している。

財産に関する調書については、公有財産や出資による権利及び基金について、各々調書の計数と財産台帳・預金通帳等を照合した結果、計数はいずれも正確であると認められた。

各会計の前年度との比較及び詳細については、【表1】から【表20】のとおりである。

5. 審査の意見

令和6年度の決算状況について、下記のとおり意見を記し、より一層の効率的な行政効果を挙げるよう努力願いたい。

- ① 現時点で将来負担比率は健全となっているが、物価高騰に伴う建設資材や人件費等の高騰の中で、新庁舎建設や町道・橋りょうの整備、七戸中学校の大規模改修などにより、今後も予算の拡大が見込まれる。国や県の制度、補助金等を積極的に活用するなど財源の確保に努め、将来負担比率が増大しないよう、注意していただきたい。
- ② 自主財源については、人口減少や償却資産の減少により町税の減収が続いている。町独自の施策を進めるため、町税以外の町単独収入についても、収入の確保に努めていただきたい。
- ③ ふるさと納税の寄付金額は約1億8千万円で、前年度と比べ約1億円増加している。これは、担当者の努力の表れと評価する。今後は、役場全職員のアイデアを出し合い、地域資源や地元業者との連携、体験型の返礼品など、魅力ある返礼品の開発に努め、ふるさと納税の収入増加に繋げていただきたい。
- ④ 各事業については、経費削減に取り組み、優先度や必要性等を精査し、限られた財源の中で効率的かつ効果的な予算執行に努めていただきたい。

【表1】会計別前年度比較

区 分	歳 入	歳 入	歳 入
	令和6年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	12,651,247,015	13,229,497,155	12,213,332,606
国民健康保険特別会計	1,772,874,495	1,831,308,881	1,734,818,994
後期高齢者医療特別会計	496,271,330	468,086,262	484,779,692
介護保険特別会計	2,794,209,792	2,813,941,915	2,687,719,082
介護サービス事業特別会計	6,237,121	4,917,206	5,369,394
七戸霊園事業特別会計	1,992,077	2,130,704	1,677,500
計	17,722,831,830	18,349,882,123	17,127,697,268
水道事業会計	354,976,962	358,705,720	287,106,041
下水道事業会計	378,521,080	—	360,044,513
総 計	18,456,329,872	18,708,587,843	17,774,847,822

- (1) 令和6年度の水道事業及び下水道事業を除く歳入総額は17,722,831,830円、歳出総額では、△627,050,293円で3.42%の減、歳出総額では△710,183,707円で3.98%の減と
(2) 水道事業の事業収益（消費税込み）は、前年度と比較して△3,728,758円で1.04%の減、
(3) 下水道事業は、令和6年度から地方公営企業会計基準を適用している。
(4) 一般会計における実質収支、単年度収支は【表2】のとおりである。

【表2】5か年の実質収支の額等の比較

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実質収支額	167,634,415	283,381,816	195,328,128
単年度収支額	2,354,859	115,747,401	△ 88,053,688

1) 一般会計

- (1) 歳入歳出の状況は【表3】・【表4】のとおりである。

【表3】歳 入

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額
令和6年度	12,824,595,840	12,852,768,838	12,651,247,015
令和5年度	13,360,255,915	13,483,955,677	13,229,497,155
差 引 額	△ 535,660,075	△ 631,186,839	△ 578,250,140
増 減 率 (%)	△ 4.01	△ 4.68	△ 4.37

【表4】歳 出

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額
令和6年度	12,824,595,840	12,213,332,606	380,035,026
令和5年度	13,360,255,915	12,917,672,011	230,366,840
差 引 額	△ 535,660,075	△ 704,339,405	149,668,186
増 減 率 (%)	△ 4.01	△ 5.45	64.97

- (2) 収入済額 12,651,247,015円、支出済額 12,213,332,606円で差引額 437,914,409円であるが、となる。実質収支額のうち 180,000,000円を基金に繰入している。（令和7年度への純繰越
(3) 歳入において予算現額及び調定額に対する収入率はそれぞれ98.65%、98.43%である。
(4) 歳出において予算執行率は95.23%となっており、231,228,208円の不用額が生じている。
(5) 当初予算額 11,322,786,000円に対し、補正予算額 1,271,443,000円、継続費及び繰越事業費補正予算額9.91%、継続費及び繰越事業費繰越財源充当額1.80%となっている。
(6) 歳入歳出を各款ごとに示すと【表5】・【表6】のとおりである。

(単位：円)

出	差	引	額
令和5年度	令和6年度	令和5年度	比較増減
12,917,672,011	437,914,409	311,825,144	126,089,265
1,755,897,154	38,055,501	75,411,727	△ 37,356,226
459,886,139	11,491,638	8,200,123	3,291,515
2,698,263,020	106,490,710	115,678,895	△ 9,188,185
4,608,143	867,727	309,063	558,664
1,554,508	314,577	576,196	△ 261,619
17,837,880,975	595,134,562	512,001,148	83,133,414
283,628,389	67,870,921	75,077,331	△ 7,206,410
—	18,476,567	—	—
18,121,509,364	681,482,050	587,078,479	75,927,004

17,127,697,268円、歳入歳出差引額 595,134,562円である。前年度と比較すると、歳入総額
なっている。

事業費用（消費税込み）は、前年度と比較して 3,477,652円で1.23%の増となっている。

(単位：円)

令和5年度	令和6年度
278,564,304	244,657,409
83,236,176	△ 33,906,895

(単位：円)

不納欠損額	収入未済額	予算現額に対する 収入率 (%)	調定額に対する 収入率 (%)
9,411,192	192,110,631	98.65	98.43
13,145,042	241,313,480	99.02	98.11
△ 3,733,850	△ 49,202,849		
△ 28.41	△ 20.39		

(単位：円)

不 用 額	予算執行率 (%)
231,228,208	95.23
212,217,064	96.69
19,011,144	
8.96	

そのうち 193,257,000円が繰越明許費繰越額となり、残りの 244,657,409円が実質収支額
金は、64,657,409円となっている。）

繰越財源充当額 230,366,840円で、予算現額に対するそれぞれの比率は当初予算額88.29%、

【表5】歳入

区 分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	予 算 現 額
1. 町 税	2,172,383,000	137,596,000	0	2,309,979,000
2. 地方譲与税	162,314,000	7,544,000	0	169,858,000
3. 利子割交付金	657,000	0	0	657,000
4. 配当割交付金	2,465,000	0	0	2,465,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,945,000	0	0	1,945,000
6. 法人事業税交付金	15,739,000	0	0	15,739,000
7. 地方消費税交付金	324,682,000	58,266,000	0	382,948,000
8. 環境性能割交付金	11,855,000	117,000	0	11,972,000
9. 地方特例交付金	7,713,000	55,991,000	0	63,704,000
10. 地方交付税	3,710,000,000	1,053,785,000	0	4,763,785,000
11. 交通安全対策特別交付金	2,109,000	△ 334,000	0	1,775,000
12. 分担金及び負担金	6,324,000	△ 4,284,000	0	2,040,000
13. 使用料及び手数料	102,731,000	22,727,000	0	125,458,000
14. 国庫支出金	959,839,000	399,153,000	69,546,000	1,428,538,000
15. 県 支 出 金	735,699,000	72,792,000	4,860,000	813,351,000
16. 財 産 収 入	39,923,000	6,338,000	0	46,261,000
17. 寄 附 金	27,002,000	169,934,000	0	196,936,000
18. 繰 入 金	1,035,648,000	△ 751,457,000	0	284,191,000
19. 繰 越 金	10,000,000	78,564,000	33,260,840	121,824,840
20. 諸 収 入	50,658,000	20,702,000	0	71,360,000
21. 町 債	1,943,100,000	△ 55,991,000	122,700,000	2,009,809,000
歳 入 合 計	11,322,786,000	1,271,443,000	230,366,840	12,824,595,840

【表6】歳出

区 分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予 算 現 額
1. 議 会 費	105,649,000	750,000	0	106,399,000
2. 総 務 費	2,374,936,000	(770,000) 205,384,000	58,960,840	2,639,280,840
3. 民 生 費	1,727,999,000	(825,000) 158,676,000	15,460,000	1,902,135,000
4. 衛 生 費	1,142,332,000	158,778,000	0	1,301,110,000
5. 労 働 費	2,020,000	300,000	0	2,320,000
6. 農林水産業費	406,922,000	37,458,000	0	444,380,000
7. 商 工 費	308,026,000	(3,672,000) 5,859,000	2,189,000	316,074,000
8. 土 木 費	867,532,000	410,492,000	143,800,000	1,421,824,000
9. 消 防 費	489,741,000	△ 115,013,000	0	374,728,000
10. 教 育 費	1,290,344,000	(2,707,000) 38,292,000	5,097,000	1,333,733,000
11. 災 害 復 旧 費	4,450,000	△ 1,604,000	0	2,846,000
12. 公 債 費	1,405,786,000	△ 12,549,000	0	1,393,237,000
13. 諸 支 出 金	1,187,049,000	392,594,000	4,860,000	1,584,503,000
14. 予 備 費	10,000,000	(△7,974,000) △ 7,974,000	0	2,026,000
歳 出 合 計	11,322,786,000	1,271,443,000	230,366,840	12,824,595,840

(単位：円)

調 定 額	収 入 済 額	予算現額に対する収入済額の比率 (%)	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較	決算額構成比 (%)
2,387,811,104	2,335,724,795	101.11	9,411,192	42,675,117	△ 25,745,795	18.46
185,724,000	185,724,000	109.34	0	0	△ 15,866,000	1.47
617,000	617,000	93.91	0	0	40,000	0.00
5,478,000	5,478,000	222.23	0	0	△ 3,013,000	0.04
6,691,000	6,691,000	344.01	0	0	△ 4,746,000	0.05
21,863,000	21,863,000	138.91	0	0	△ 6,124,000	0.17
382,948,000	382,948,000	100.00	0	0	0	3.03
17,622,000	17,622,000	147.19	0	0	△ 5,650,000	0.14
64,569,000	64,569,000	101.36	0	0	△ 865,000	0.51
4,763,785,000	4,763,785,000	100.00	0	0	0	37.65
1,775,000	1,775,000	100.00	0	0	0	0.01
2,044,490	2,044,490	100.22	0	0	△ 4,490	0.02
130,706,239	128,770,809	102.64	0	1,935,430	△ 3,312,809	1.02
1,386,356,952	1,368,093,116	95.77	0	18,263,836	60,444,884	10.81
809,166,883	807,961,383	99.34	0	1,205,500	5,389,617	6.39
46,319,970	46,267,142	100.01	0	52,828	△ 6,142	0.37
201,905,537	201,905,537	102.52	0	0	△ 4,969,537	1.60
234,028,008	234,028,008	82.35	0	0	50,162,992	1.85
121,825,144	121,825,144	100.00	0	0	△ 304	0.96
71,723,511	71,645,591	100.40	0	77,920	△ 285,591	0.57
2,009,809,000	1,881,909,000	93.64	0	127,900,000	127,900,000	14.88
12,852,768,838	12,651,247,015	98.65	9,411,192	192,110,631	173,348,825	100.00

(単位：円)

支 出 済 額	翌年度繰越額	予算執行率 (%)	不 用 額	不用額率 (%)	決算額構成比 (%)
104,142,648	0	97.88	2,256,352	2.12	0.85
2,340,539,986	252,830,026	88.68	45,910,828	1.74	19.17
1,829,249,237	42,100,000	96.17	30,785,763	1.62	14.98
1,293,696,317	0	99.43	7,413,683	0.57	10.59
2,320,000	0	100.00	0	0.00	0.02
437,701,879	0	98.50	6,678,121	1.50	3.58
300,538,378	0	95.08	15,535,622	4.92	2.46
1,259,497,585	72,300,000	88.58	90,026,415	6.33	10.31
372,508,725	0	99.41	2,219,275	0.59	3.05
1,293,419,706	12,805,000	96.98	27,508,294	2.06	10.59
2,833,455	0	99.56	12,545	0.44	0.02
1,393,235,691	0	99.99	1,309	0.01	11.41
1,583,648,999	0	99.95	854,001	0.05	12.97
0	0	0.00	2,026,000	100.00	0.00
12,213,332,606	380,035,026	95.23	231,228,208	1.80	100.00

注：（ ）は予備費支出額で内書である

(7) 年度別町税収入状況の最近3か年についてみると【表7】のとおりである。

【表7】年度別町税収入状況表

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入	
			金 額	構成比率 (%)
令和4年度	2,447,303,000	2,558,948,043	2,502,205,573	19.20
令和5年度	2,362,275,000	2,476,871,155	2,422,048,613	18.31
令和6年度	2,309,979,000	2,387,811,104	2,335,724,795	18.46

(8) 町税収入総額は 2,335,724,795円 で、一般会計歳入総額の18.46%を占めている。前年度と比べて、

減少額に占める割合で最も高かったのは固定資産税であり、要因として、償却資産における配分が

(9) 収入未済額は前年度と比べて 977,417円の増となっている。今後とも徴収率を向上させて収入未済

(10) 最近3か年の町税収入額における町民負担状況をみると【表8】のとおりである。

【表8】町税負担状況年度別比較表

区 分	令和4年度		令和5年度	
	金 額	指 数 (%)	金 額	指 数 (%)
町 税 収 入 額	2,502,205,573	100.0	2,422,048,613	96.8
町 民 1 人 当 り	172,828	100.0	171,073	99.0
1 世 帯 当 り	366,785	100.0	356,551	97.2
人 口	14,478 人		14,158 人	
世 帯 数	6,822 戸		6,793 戸	

注：人口、世帯数について、令和4年度は令和5年4月1日現在、令和5年度は令和6年4月1日現在、

(単位：円)

済 額		不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
予算額に対する 収入率 (%)	調定額に対する 収入率 (%)		
102.2	97.8	6,607,785	50,134,685
102.5	97.8	13,124,842	41,697,700
101.1	97.8	9,411,192	42,675,117

86,323,818円の減となっている。

減となったことが大きい。

額を極力解消するよう、一層の厳しい対応が望まれる。

(単位：円)

令和6年度	
金 額	指 数 (%)
2,335,724,795	93.3
168,608	97.6
345,726	94.3
13,853 人	
6,756 戸	

令和6年度は令和7年4月1日現在

(11) 歳出決算額の性質別の内訳及び前年度との比較は【表 9】のとおりである。

【表 9】歳出決算額の性質別、財源内訳及び前年度との比較

区 分	歳出決算額	一般財源	国庫支出金	県支出金	使用料及び 手 数 料	分担金負担金 及び 寄附金
1. 人件費	1,285,031	1,222,657	15,363	33,307	4,573	5,904
うち職員給	809,198	764,196	11,659	23,655	4,573	4,984
2. 物件費	1,428,166	1,088,002	124,426	82,104	69,550	1,531
3. 維持補修費	606,332	426,561	71,878	100,947	6,832	0
4. 扶助費	1,584,869	598,143	656,082	329,082	0	937
5. 補助費等	2,461,178	2,153,071	64,430	104,294	158	20,300
(1)国に対するもの	40,442	40,159	0	0	0	0
(2)県に対するもの	9,105	8,677	0	0	0	0
(3)同級他団体に対するもの	3	3	0	0	0	0
(4)一部事務組合に対するもの	894,540	830,140	0	0	0	1,000
(5)その他に対するもの	1,517,088	1,274,092	64,430	104,294	158	19,300
6. 普通建設事業費	2,149,128	421,507	115,477	1,086	0	0
(1)補助事業費	237,348	5,525	115,477	1,086	0	0
(2)単独事業費	1,848,484	404,986	0	0	0	0
(3)県営事業負担金	63,296	10,996	0	0	0	0
(4)同級他団体施行事業負担金	0	0	0	0	0	0
(5)受託事業費	0	0	0	0	0	0
7. 災害復旧事業費	2,833	2,833	0	0	0	0
(1)補助事業費	0	0	0	0	0	0
(2)単独事業費	2,833	2,833	0	0	0	0
(3)受託事業費	0	0	0	0	0	0
8. 公債費	1,393,236	1,358,849	0	0	34,387	0
9. 積立金	412,646	399,552	0	7,440	0	0
10. 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0
11. 貸付金	500	0	0	0	0	0
12. 繰出金	889,414	735,375	32,814	120,676	0	0
歳 出 合 計	12,213,333	8,406,550	1,080,470	778,936	115,500	28,672

(12) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は 4,263,136千円で前年度と比較し 369,382千円増で、

(13) 投資的経費は 2,151,961千円で前年度と比較し 1,255,734千円減で、36.85%の減となっている。

歳出全体に占める投資的経費の割合は 17.62%となっている。

(単位：千円)

財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	地方債	構成比 (%)	前年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率 (%)
0	0	3,227	0	0	10.52	1,214,132	70,899	5.84
0	0	131	0	0	6.63	788,546	20,652	2.62
7,709	187	34,564	7,990	12,103	11.69	1,551,462	△ 123,296	△ 7.95
0	0	114	0	0	4.96	395,238	211,094	53.41
0	500	125	0	0	12.98	1,580,621	4,248	0.27
0	3,760	6,805	18,500	89,860	20.15	2,161,327	299,851	13.87
0	0	283	0	0	0.33	14,889	25,553	171.62
0	0	428	0	0	0.07	1,353	7,752	572.95
0	0	0	0	0	0.00	3	0	0.00
0	600	0	0	62,800	7.32	947,344	△ 52,804	△ 5.57
0	3,160	6,094	18,500	27,060	12.42	1,197,738	319,350	26.66
0	1,000	1,400	5,756	1,602,902	17.60	3,384,578	△ 1,235,450	△ 36.50
0	0	0	712	114,548	1.94	2,502,677	△ 2,265,329	△ 90.52
0	1,000	1,400	5,044	1,436,054	15.13	768,812	1,079,672	140.43
0	0	0	0	52,300	0.52	113,089	△ 49,793	△ 44.03
0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
0	0	0	0	0	0.02	23,117	△ 20,284	△ 87.74
0	0	0	0	0	0.00	20,487	△ 20,487	△ 100.00
0	0	0	0	0	0.02	2,630	203	7.72
0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
0	0	0	0	0	11.41	1,099,001	294,235	26.77
5,654	0	0	0	0	3.38	359,085	53,561	14.92
0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
0	0	500	0	0	0.00	500	0	0.00
357	0	192	0	0	7.28	1,148,611	△ 259,197	△ 22.57
13,720	5,447	46,927	32,246	1,704,865	100.00	12,917,672	△ 704,339	△ 5.45

9.49%増となっている。また、歳出全体に占める義務的経費の割合は34.91%となっている。

これは主に普通建設事業費における補助事業費が 2,265,329千円の減となったことによるものである。

2) 国民健康保険特別会計

(1) 歳入・歳出の状況は【表 10】のとおりである。

【表 10】歳入・歳出

区 分	予 算 現 額	歳 入			
		調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額
令和 6 年度	1,743,267,000	1,829,758,853	1,772,874,495	8,911,694	47,972,664
令和 5 年度	1,801,311,000	1,890,615,039	1,831,308,881	9,367,865	49,938,293
差 引 額	△ 58,044,000	△ 60,856,186	△ 58,434,386	△ 456,171	△ 1,965,629
増 減 率 (%)	△ 3.22	△ 3.22	△ 3.19	△ 4.87	△ 3.94

(2) 収入済額 1,772,874,495円、支出済額 1,734,818,994円で実質収支額は 38,055,501円となっている。

(3) 歳入において予算現額及び調定額に対する収入率は、それぞれ101.70%、96.89%となっており、
おり、8,448,006円の不用額が生じている。

(4) 歳入の主なものは、国民健康保険税 302,364,158円、県支出金 1,257,444,052円、繰入金

(5) 歳出の主なものは、保険給付費 1,214,881,392円で歳出全体の70.03%、国民健康保険事業費納付金

(6) 収入未済額は 47,972,664円で、前年度に比べて 1,965,629円の減となっている。これは、督促並び
よう、なお一層の厳しい対応を望む。

3) 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入・歳出の状況は【表 11】のとおりである。

【表 11】歳入・歳出

区 分	予 算 現 額	歳 入			
		調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額
令和 6 年度	484,899,000	496,756,230	496,271,330	239,500	245,400
令和 5 年度	460,723,000	467,861,762	468,086,262	0	△ 224,500
差 引 額	24,176,000	28,894,468	28,185,068	239,500	469,900
増 減 率 (%)	5.25	6.18	6.02	0.00	△ 209.31

(2) 収入済額 496,271,330円、支出済額 484,779,692円で実質収支額は 11,491,638円となっている。
また、予算現額に対する収入率は102.35%、予算執行率は99.98%となっている。

(3) 歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料 179,631,400円、繰入金 279,778,315円、歳出の主な
後期高齢者医療広域連合納付金が歳出全体の92.06%を占めている。

(単位：円)

		歳 出			
予算現額に対する収入率 (%)	調定額に対する収入率 (%)	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算執行率 (%)
101.70	96.89	1,734,818,994	0	8,448,006	99.52
101.67	96.86	1,755,897,154	0	45,413,846	97.48
		△ 21,078,160	0	△ 36,965,840	
		△ 1.20	0.00	△ 81.40	

実質収支額の全額を基金に繰り入れしている。

収入済額は前年度と比較して 58,434,386円の減となっている。また、予算執行率は99.52%となって

205,965,773円となっている。

459,247,781円で26.47%を占めている。

に催告や納付相談の実施など、債権回収の取り組みの成果である。今後とも収入未済額を解消する

(単位：円)

		歳 出			
予算現額に対する収入率 (%)	調定額に対する収入率 (%)	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算執行率 (%)
102.35	99.90	484,779,692	0	119,308	99.98
101.60	100.05	459,886,139	0	836,861	99.82
		24,893,553	0	△ 717,553	
		5.41	0.00	△ 85.74	

ものは、後期高齢者医療広域連合納付金 446,279,480円となっており、繰入金が歳入全体の56.38%、

4) 介護保険特別会計

(1) 歳入・歳出の状況は【表 1 2】のとおりである。

【表 1 2】歳入・歳出

区 分	予 算 現 額	歳 入			
		調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額
令和 6 年度	2,825,234,000	2,800,969,209	2,794,209,792	2,728,955	4,030,462
令和 5 年度	2,814,011,000	2,820,247,931	2,813,941,915	1,663,079	4,642,937
差 引 額	11,223,000	△ 19,278,722	△ 19,732,123	1,065,876	△ 612,475
増 減 率 (%)	0.40	△ 0.68	△ 0.70	64.09	△ 13.19

(2) 収入済額 2,794,209,792円、支出済額 2,687,719,082円で差引額 106,490,710円が実質収支額となり

(3) 予算現額及び調定額に対する収入率は、それぞれ 98.90%、99.76%、収入済額は前年度と比較して

(4) 歳入の主なものは、保険料 503,184,300円、国庫支出金 711,049,496円、支払基金交付金 2,529,203,988円となっている。

(5) 収入未済額は 4,030,462円で前年より 612,475円の減となっている。収入未済額は、早期に解消

5) 介護サービス事業特別会計

(1) 歳入・歳出の状況は【表 1 3】のとおりである。

【表 1 3】歳入・歳出

区 分	予 算 現 額	歳 入			
		調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	予算現額に対する収入率 (%)
令和 6 年度	5,917,000	6,237,121	6,237,121	0	105.41
令和 5 年度	4,873,000	4,917,206	4,917,206	0	100.91
差 引 額	1,044,000	1,319,915	1,319,915	0	
増 減 率 (%)	21.42	26.84	26.84	0.00	

(2) 収入済額は 6,237,121円で予算現額に対する収入率は105.41%、支出済額は 5,369,394円で予算

6) 七戸霊園事業特別会計

(1) 歳入・歳出の状況は【表 1 4】のとおりである。

【表 1 4】歳入・歳出

区 分	予 算 現 額	歳 入			
		調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	予算現額に対する収入率 (%)
令和 6 年度	1,991,000	1,992,077	1,992,077	0	100.05
令和 5 年度	1,987,000	2,130,704	2,130,704	0	107.23
差 引 額	4,000	△ 138,627	△ 138,627	0	
増 減 率 (%)	0.20	△ 6.51	△ 6.51	0.00	

(2) 収入済額は 1,992,077円で予算現額に対する収入率は100.05%、支出済額は 1,677,500円で予算黒字となっているが、今後も墓地利用者の増加を図るとともに、経費の節減と適正な維持管理に

(単位：円)

予算現額に対する 収入率 (%)	調定額に対する 収入率 (%)	歳		出	
		支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算執行率 (%)
98.90	99.76	2,687,719,082	0	137,514,918	95.13
99.99	99.78	2,698,263,020	0	115,747,980	95.89
		△ 10,543,938	0	21,766,938	
		△ 0.39	0.00	18.81	

実質収支額のうち 53,400,000円を基金に繰入している。(純繰越金は、53,090,710円となっている。) 19,732,123円の減となっている。また、予算執行率は95.13%で 137,514,918円の不用額が生じている。701,840,000円、県支出金 399,986,698円、繰入金 420,288,360円で、歳出の主なものは保険給付費の

するよう努めていただきたい。

(単位：円)

調定額に対する 収入率 (%)	歳		出
	支 出 済 額	不 用 額	予算執行率 (%)
100.00	5,369,394	547,606	90.75
100.00	4,608,143	264,857	94.56
	761,251	282,749	
	16.52	106.76	

執行率が90.75%となっている。また、実質収支額の 867,727円を全額基金に繰入している。

(単位：円)

調定額に対する 収入率 (%)	歳		出
	支 出 済 額	不 用 額	予算執行率 (%)
100.00	1,677,500	313,500	84.25
100.00	1,554,508	432,492	78.23
	122,992	△ 118,992	
	7.91	△ 27.51	

執行率が84.25%となっている。また、実質収支額の 314,577円を全額基金に繰入している。努めていただきたい。

7) 水道事業会計

(1) 収益的収入及び収益的支出の前年度との比較は【表 1 5】・【表 1 6】のとおりである。

【表 1 5】収益的収入

区 分	令和 6 年度			令和 5 年度	
	予算現額	決算額 (税込)	決算額 (税抜)	予算現額	決算額 (税込)
水道事業収益	356,180,000	354,976,962	326,985,862	360,570,000	358,705,720
営業収益	310,798,000	310,777,177	282,786,077	313,626,000	313,725,111
営業外収益	45,194,000	44,011,960	44,011,960	46,194,000	44,231,441
特別収益	188,000	187,825	187,825	750,000	749,168

(2) 営業収益は 282,786,077円 (税抜) で前年度と比べて 2,720,831円の減、営業外収益が△3,501,655円 (税抜) で△1.06%となっている。

【表 1 6】収益的支出

区 分	令和 6 年度				予算現額
	予算現額	決算額 (税込)	決算額 (税抜)	不用額	
水道事業費用	316,752,000	287,106,041	280,238,850	29,645,959	315,034,000
営業費用	277,356,000	263,335,189	256,735,231	14,020,811	280,907,000
営業外費用	19,092,000	18,990,023	18,990,023	101,977	19,057,000
特別損失	5,304,000	4,780,829	4,513,596	523,171	230,000
予備費	15,000,000	0	0	15,000,000	14,840,000

(3) 営業費用は 256,735,231円 (税抜) で前年度と比べて 1,063,111円の減、営業外費用はまた、特別損失は 4,513,596円 (税抜) で、前年度と比べて 4,446,073円の増である。

(4) 営業利益・経常利益・当年度純利益の状況は【表 1 7】のとおりである。

【表 1 7】営業利益・経常利益・当年度純利益

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	差 引 額	収益的収支
				令和 6 年度
1. 営 業 収 益	282,786,077	285,506,908	△ 2,720,831	
2. 営 業 費 用	256,735,231	257,798,342	△ 1,063,111	
営業利益 (1 - 2) A	26,050,846	27,708,566	△ 1,657,720	9.21
3. 営 業 外 収 益	44,011,960	44,231,441	△ 219,481	
4. 営 業 外 費 用	18,990,023	18,955,044	34,979	
経常利益 (A + 3 - 4) C	51,072,783	52,984,963	△ 1,912,180	18.06
5. 特 別 利 益 (△損失)	△ 4,325,771	681,645	△ 5,007,416	
当年度純利益 (C + 5)	46,747,012	53,666,608	△ 6,919,596	16.53

(5) 当年度純利益は 46,747,012円で前年度と比較すると、6,919,596円の減となっている。

(6) 営業利益が減少していることから、より一層、経費等の節減を図り、健全経営の維持に努めると更新を進めていただきたい。

(単位：円)

前年度との比較			
決算額（税抜）	予算現額	決算額（税込）	決算額（税抜）
330,487,517	△ 4,390,000	△ 3,728,758	△ 3,501,655
285,506,908	△ 2,828,000	△ 2,947,934	△ 2,720,831
44,231,441	△ 1,000,000	△ 219,481	△ 219,481
749,168	△ 562,000	△ 561,343	△ 561,343

44,011,960円（税抜）で 219,481円の減となっており、水道事業収益は前年度と比較して

(単位：円)

令和 5 年度			前年度との比較	
決算額（税込）	決算額（税抜）	不用額	決算額（税抜）	不用額
283,628,389	276,820,909	31,405,611	3,417,941	△ 1,759,652
264,605,822	257,798,342	16,301,178	△ 1,063,111	△ 2,280,367
18,955,044	18,955,044	101,956	34,979	21
67,523	67,523	162,477	4,446,073	360,694
0	0	14,840,000		160,000

18,990,023円（税抜）で 34,979円の増となっている。

(単位：円)

利益率（％）
令和 5 年度
9.71
18.56
18.80

ともに、浄水施設及び老朽管更新事業については、中長期的な財政計画のもと計画的に

8) 下水道事業会計

(1) 収益的収入及び収益的支出は【表 1 8】・【表 1 9】のとおりである。

【表 1 8】収益的収入

区 分	令和 6 年度			令和 5 年度	
	予算現額	決算額 (税込)	決算額 (税抜)	予算現額	決算額 (税込)
下水道事業収益	336,115,000	378,521,080	371,181,503	—	—
営業収益	76,468,000	80,994,303	73,654,726	—	—
営業外収益	259,644,000	297,526,777	297,526,777	—	—
特別収益	3,000	0	0	—	—

(2) 営業収益は73,654,726円 (税抜) で、営業外収益が297,526,777円 (税抜) となっている。

【表 1 9】収益的支出

区 分	令和 6 年度				予算現額
	予算現額	決算額 (税込)	決算額 (税抜)	不用額	
下水道事業費用	387,653,000	360,044,513	355,905,210	27,608,487	—
営業費用	341,280,000	323,731,556	319,592,253	17,548,444	—
営業外費用	34,967,000	34,489,097	34,489,097	477,903	—
特別損失	4,406,000	1,823,860	1,823,860	2,582,140	—
予備費	7,000,000	0	0	7,000,000	—

(3) 営業費用は 319,592,253円 (税抜)、営業外費用は 34,489,097円 (税抜)、特別損失は

(4) 営業利益・経常利益・当年度純利益の状況は【表 2 0】のとおりである。

【表 2 0】営業利益・経常利益・当年度純利益

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	差 引 額	収益的収支
				令和 6 年度
1. 営 業 収 益	73,654,726	—	—	
2. 営 業 費 用	319,592,253	—	—	
営業利益 (1 - 2) A	△ 245,937,527	—	—	△ 333.91
3. 営 業 外 収 益	293,858,456	—	—	
4. 営 業 外 費 用	34,397,997	—	—	
経常利益 (A + 3 - 4) C	13,522,932	—	—	18.36
5. 特 別 利 益 (△損失)	1,753,361	—	—	
当年度純利益 (C + 5)	15,276,293	—	—	20.74

(5) 当年度純利益は 15,276,293円となっている。

(6) 令和 6 年度で管渠整備が終了したことから、今後は長寿命化のための施設の計画的な更新と適切なより一層、経費等の節減を心がけていただきたい。

(単位：円)

	前 年 度 と の 比 較		
決算額（税抜）	予算現額	決算額（税込）	決算額（税抜）
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—

(単位：円)

令和 5 年度			前年度との比較	
決算額（税込）	決算額（税抜）	不用額	決算額（税抜）	不用額
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

1,823,860円となっている。

(単位：円)

利益率（％）
令和 5 年度
—
—
—

維持管理を行い、下水道への接続率を向上するとともに健全経営の維持を図りながら、

